

新年昼食会と青柳崖線ハケの道散歩

▶ 期日 2017.1月.11日(水)

担当 山崎.松永(当日 090-1609-5814)

▶ 参加連絡期日 12月22日 参.不参加を返信メール等で連絡をお願いします(吉川代表宛て)

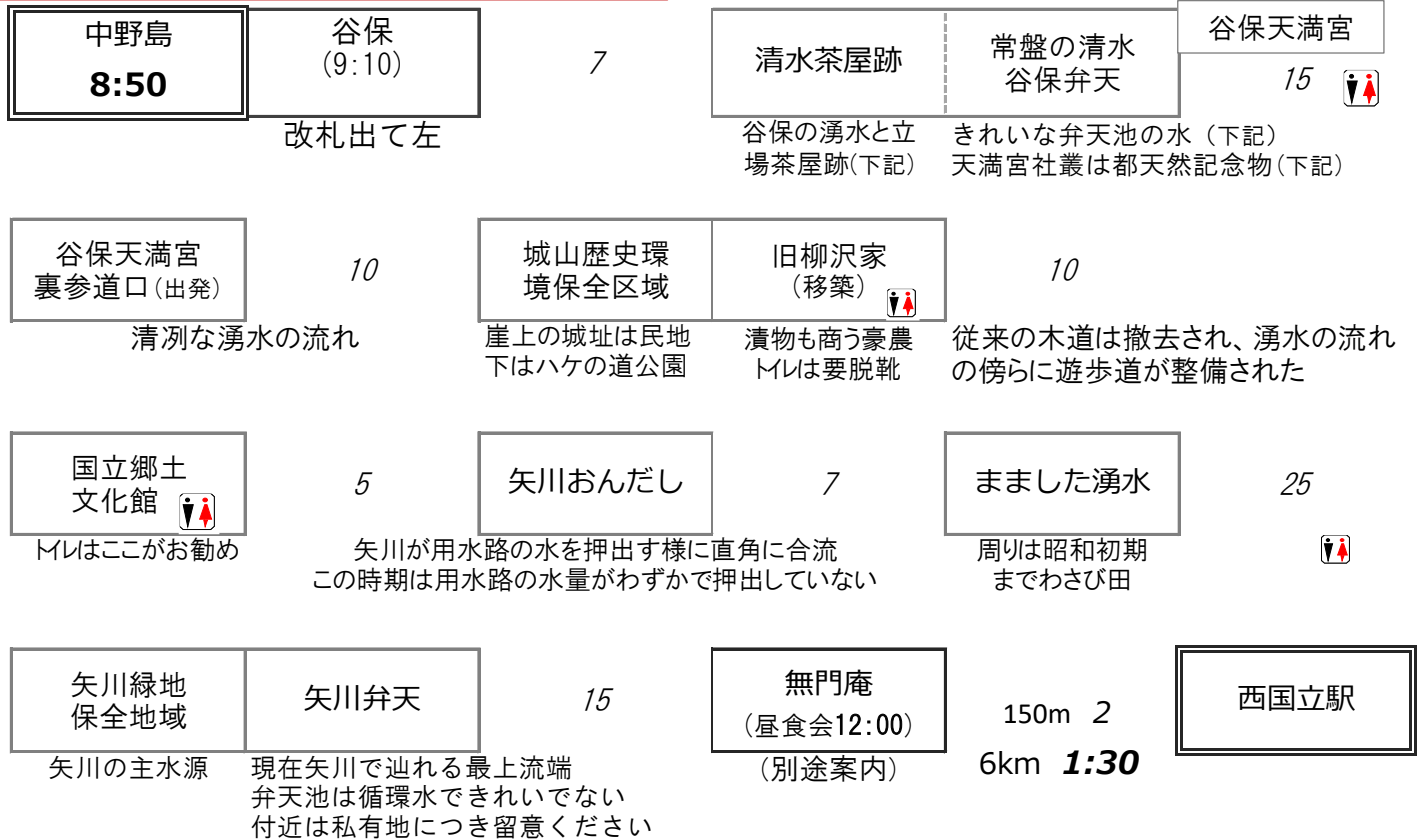
▶ 昼食会 12:00 無門庵 詳細は別途ご案内のとおりです。昼食会のみ参加も歓迎です

▶ 雨天の場合 新年昼食会のみになります

☞無門庵直行者及び雨天の場合

中野島発**11:30** 西国立駅着(11:53) 歩2分

太数字 電車発時刻. 括弧数字 同到着時刻
斜数字 休憩等を含まない実歩行時間 斜太数字 同累計



☞ 新年昼食会 12:00 ミニ懐石 昼食のみ参加も歓迎 詳細は別途ご案内のとおり。

- ◆ 危険箇所等 ありません。連続した坂道もありません。ハケの上下の行き来があります
- ◆ 青柳崖線 立川崖線のうち谷保から青柳にかけて低位となった崖線を青柳崖線と呼んで区別されています。この青柳崖線に沿ったハケの道散歩です。谷保(やぼ)村.青柳村が合併して国分寺と立川の両文字とって国立町に
[参考]多摩川が作った河岸段丘(階段状の地形)の一番低い段丘を立川段丘と呼んでいます。段丘の縁は連続した崖になっていて崖線と呼ばれ、崖下には湧水がみられます。この崖線を関東の方言でハケ、ママと呼ばれています
- ◆ 谷保天神 関東三大天神(湯島.亀戸)。この地に流されていた道真の三男道武が父の訃報に接して道真の坐像を彫った⇒谷保天神のご神体に(秘宝で非公開)ところが、あまりにも稚拙⇒野暮天の語源説に。谷保の本来の読みはやぼで、駅名はやほ駅に命名された
- ◆ 谷保湧水 崖線の下にある谷保天満宮では境内のいたるところから清水が湧き出していたといわれます。清水茶屋は江戸名所図会にも紹介され、清水でさらしたソメイや蕎麦などを街道の旅人に供した立場茶屋。
☞ 湧水の竹下から上の社叢に上がって竹下の天満宮に戻りますが、社叢巡りは個人の自由選択です
- ◆ 矢川緑地保全区域 2.1haの矢川緑地保全区域は地元のボランティア等で保全されていて、蒲が茂っています

新年・昼食会・無門庵へのお誘い

この道は何処へ続くのだろうか・・・
心の風景との出会いを求めて・・・
今年も～来年も～歩け・歩け・・・

歩く会、新年会を下記のように企画しました。
皆様のご参加をお待ちしています。

- * 場所 無門庵 (地図は別紙添付資料参考)
- * 集合時間 H29年1月11日(水) 12時
- * 会費 2000円 + ドリンク代 * キャンセル料発生・・・当日50%
お食事は写真の たけくらべ・・・ 三押し(店主・友人・山崎)に決定しました。
(1部歩く会から補助がです)
- * 〆切 12月22日(木)



たけくらべ

2,430円(税込)

小鉢9品、熱物、口替り、お食事、
味噌碗、デザート

- * ホリュームがありそうに見えますが??
- * 1小鉢、一口でもいける量
- * 完食しても腹八分目程度ですよ。

mumonon history

昭和8年「ホテル無門庵」開業、当時はあたり一面雑木林で「狸かムジナしか泊まりに来ない」と笑われた
そうだが、立川飛行場があり、陸軍将校専用のサロンとして重要されました。
第2次世界大戦が開戦、悪化する戦況の中、神風特攻隊の少年兵達の最後の宿となり飛び立つのを見送ってきました。
戦後はアメリカ進駐軍のサロンとして盛大なパーティー会場になり、撤退後は「砂川基地闘争」における
マスコミの宿泊所や音大生の合宿所等、とめまぐるしく変わる立川と共に歩んできました。
昭和60年にその門を閉じましたが、お客様からの惜しむ声を受け、平成に入り会席料理屋として生まれ
変わり、今に至ります・・・。

平日限定ドリンクサービス 150円/162円(税込)		自家製ビール 300円/324円(税込)
コーヒー(アイスorホット) ウーロン茶 カルピス	コーラ ジンジャーエール オレンジジュース カルピスソーダ	クリームエール(太陽をさんさんと浴びたカルフォルニアテイスト) アンバーエール(通常のもルトにローストしたダークビール)